

# 生涯学習

福島市総合教育会議 (10/14) 配付資料

## 1. 目指す姿

子どもから高齢者まで、学習したいときに、より良い環境のもと集い・学び・交流し、活力あるコミュニティづくりに参画しています。

## 2. 基本方針

- (1) 生涯学習を推進するため、地域の社会教育関係団体や市民との連携に努めます。
- (2) 市民の多様な学習ニーズの高まりに対応するため、事業の充実に努めます。
- (3) 子どもから高齢者までの幅広い年齢層の市民に学習の機会を提供するため、各学習センター等における社会教育事業の充実に努め、その成果を地域づくりに活かします。
- (4) 市民がより良い環境のもと生涯学習に取り組めるよう、学習施設の整備充実に努めます。

## 3. 各種施策の実施状況及び成果、課題（現 教育振興基本計画の検証作業）

「生涯学習」については、集い・学び・交流を通じた活力あるコミュニティづくりのため、ライフステージ等に応じた各種学級・講座及び読書活動推進等の各種事業に取り組んでおります。

成果としましては、子どもから高齢者まで多様化する各世代のニーズに応じた学習機会を提供することにより、市民の趣味や教養を高め生きがいづくりを推進するとともに、学習成果を活かしたボランティア活動等の実践は、地域の絆づくりに繋がっております。

課題としましては、超高齢社会の到来や少子化が進展する中、希薄化しつつある地域コミュニティの再生のため、生涯学習の拠点である学習センター等を核とした地域の教育力の向上であります。

## 4. 基本方針を推進・実現するための主な重点事業

### (1) 地域の教育力向上に関する支援事業

地域の人材活用等により放課後の子どもたちの安全・安心な活動の場を提供したり、地域のボランティア活動を通し学校・家庭・地域が一体となって子どもを育てる体制づくりを推進します。

## (2) 三河台学習センター建設事業

老朽化した学習センターを改築するため用地を取得します。

## (3) 図書館サービス事業

市民の学習要求に応えられる資料の収集提供とブックスタート・おはなし会や各種講座による読書活動推進事業を行います。

## (4) 子どもたちの創造力や科学する心を育む事業

未来を担う子どもたちの好奇心や探求心、そして豊かな感性や創造性を育むための魅力あるワークショップやイベントを実施する。また、子どもから大人までの世代間交流を図っていく。

## 5. 主な指標

指標名	現状値 (H26)	目標値 (H32)	説明
学習センター施設利用者数	1,245,404人	1,490,000人	学習センターの利用者数により、市民の生涯学習活動への参加の状況をはかる指標です。 各種学級・講座等の充実や施設の整備により、年間利用者数1,490,000人を目指します。
図書貸出冊数	854,036冊	1,000,000冊	図書館の利用状況をはかる指標です。 読書活動推進事業の充実により、年間総貸出冊数1,000,000冊を目指します。
こむこむ館入館者数	252,734人	280,000人	こむこむ館の利用状況をはかる指標です。 イベントやワークショップの充実により年間入館者280,000人を目指します。